

6月

# はもれび通信

5月28日(土)に第15回子ども元気応援セミナー(オンライン)を開催いたしました。今年度より、初のオンライン開催を行い、沢山のご参加をいただき、誠にありがとうございました。次回も様々なテーマでお子さんの支援の糧となればと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。

## 5月の活動の様子

少しずつ幼稚園や保育園、学校での新しい生活にも慣れてきたでしょうか？

■幼児さんは、お外で元気よく遊んだり、お散歩をして草花を見つけたりしながら春を楽しみました♪

「たんぽぽあった!」「ばす!」「わんわんいたよ!」など、指差しをしながら上手にスタッフへお話しもしてくれています。

■小学生は、新一年生も多く、新しいお友達が増えました!

始めはお互いに様子を窺がうような場面もありましたが、自由遊びや活動を通じて、お互いに名前を呼び合ったり、目標へ向けてお友達と協力したりする経験をすることができました。



## 児童発達支援

### 外遊び

はもれびの前で、シャボン玉やチョークをして楽しんでいます! シャボン玉を上手に作るためには、優しい一定の力で吹く必要があります。初めはすぐに割れてしまい、苦戦しているお友達もいましたが、何度もあきらめずに挑戦することで上手に吹くことができるようになりました! 道具の貸し借りやシャボン液の順番待ちなど、お友達とのやりとりも沢山見られました◎

お天気の良い日には公園にもお出かけもしています! 大型遊具で遊んだり、迷路の中で追いかけてっこをしました。汗をかくほどたくさん体を動かしました。行きは元気だった子供たちも、帰り道は少々お疲れ気味でした(笑)



### お弁当バス

『お弁当バス』という絵本に合わせたごっこ遊びを行いました。内容としては、子供たち一人一人がお弁当のおかずになり、お弁当バスに見立てたフープで繋がっていくという活動です。まずは絵本を見て、活動のイメージづくりから! 絵本を見た後は、みんなでお弁当バスに乗るための、おかずのお面作りです。「私はたまごやき!」「僕はたこさんウィンナーがいい!」など自分たちで選び、様々なおかずになりきりました。お面が出来たら、早速バスに乗車!! バスに乗ると時には、「〇〇さん、バスに乗って下さい」と1人ずつ誘ってからバスに乗ってもらいました。バスが進む道は、山やトンネルがある険しい道のりです。足元や繋がっているお友達を確認しながら、慎重に歩きました。最後にはみんなで繋がり、具沢山のバスができました♪



## 放課後等デイサービス

### 運動会練習

運動会が近いということもあり、練習で少々お疲れ気味の様子ではありましたが、ラジオ体操や各種競技の練習を行い、学校で自信を持って参加できるように取り組みました! ラジオ体操が苦手だったお友達も、練習を重ねるごとに手足を意識しながら伸ばしたり、曲に合わせて動いたりできるようになるなど、とても上達しました。競技では、週ごとに玉入れや綱引き、運命走、二人三脚など個人戦から団体戦まで様々な競技に取り組みました。勝敗がある競技ばかりで、つい勝ち負けばかりを気にしてしまうことが多いですが、はもれびでは努力の過程を大切にしています! 「負けても大丈夫」「〇〇を頑張れた」「次は頑張る」という前向きな言葉を自分やお友達へ掛け合いながら、最後まで活動へ取り組むことが出来ました。お友達が頑張っている時には、応援するような素敵な場面も沢山ありました◎



### 米粉粘土

米粉からできている『米粉ねんど』を行いました。普段使用している小麦粉粘土とは異なるやわらかい感触やカラフルな見た目に子どもたちも興味津々。各々異なる色の粘土を使用し、「私は赤だからいちご!」「青って何があるかな?」などイメージを膨らませながら自由に作りました。立体的に果物や野菜を作るお友達、ポケモンなどのキャラクターを作るお友達もおり、子供たちの個性が光った作品が出来あがりました!! 完成した後はお友達へ発表して、お互いに褒め合ったり、いいところを伝え合いながら楽しみました♪

ちなみに、米粉粘土は小麦アレルギーのお子さんでも安全に使える粘土です◎ぜひ、ご自宅でも試してみてください!



## 保育所等訪問支援事業

■5月は小樽市内、仁木町、共和町、岩内町、泊村、札幌市の学校、園などへ訪問させて頂く事が出来ました。運動会練習や園庭遊び、畑作業などお子様達の戸外での元気な活動を見ることができました。また、新生活や新たなお友達にも慣れ、楽しそうにやりとりする様子も多く見られました。今後も、先生方や関係機関の方々のご協力を得ながら、より良い支援を提供していきたいと思ひます。



## はもれびコラム~作業療法~

■個別の時間を活用して、運筆、はさみ、のり、食具など道具の操作練習をしております。その他にもお口の体操や、物の貸し借り、会話のやり取りが上手にできるように練習をしています。今回は、物の操作において、握り方の発達過程についてご紹介します。

1歳から、手掌-回内握り、2・3歳で回内握り、3歳半・4歳で静的3指握り、4歳半から5歳で動的3指握りと発達し、肩を回すような動きから、肘、手首など細かい操作ができるようになります。握り方の発達段階に合わせて、肩や手首を柔らかく、使えるように例えば、タオル回し、ビー玉掴み、ピック刺しなど遊びの中で取り入れています。

1~1.5歳	2~3歳	3.5~4歳	4.5~6歳
しゃしゅう-回内握り	でゆび-回内握り	static tripod posture	dynamic tripod posture
手掌一回内握り	手指一回内握り	静的3指握り	動的3指握り



\* コラムは各専門職が毎月、内容を変えながら、様々な視点で皆さんにお伝えしていきたいと思ひますので、お楽しみしてください。

\* 幼児の筆記具操作と描画行動の発達 風間書房より